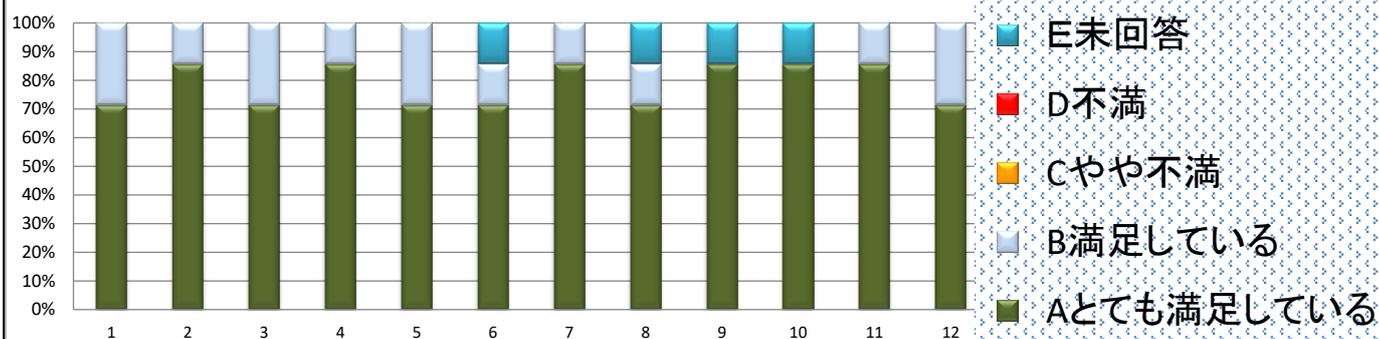


# 各務保育園 評価 2026.1

○評価は目標の設定・達成状況の把握や取組の適切さについて評価する資料とするため、園に関する意見・要望等を把握するために行うものです。



1	保育、教育目標を意識し、環境を整えている。
2	園の保育者は子どもたちに熱心である。
3	発達過程に応じた且つ個人差への配慮をし保育をしている。
4	園の保育者は幼児の性格を捉え日々の観察に努め適切な保育・援助を行なっている。
5	日々の保育の中で子どもの成長がみられる。
6	職員は外来者への対応が適切である。
7	園は配布物・掲示板・ホームページ・インスタグラムなどで園の様子を公開している。
8	園は保護者にとって連絡や相談がしやすく、適切に対応している。
9	園では毎月、地震や火災に対する避難訓練を行っている。
10	園はお子様の健康に関し注意、観察し必要に応じ、保護者に連絡するなど適切な対応をしている。
11	園の施設の安全点検、衛生管理を行っている。
12	園では小学校や地域の方と交流を行っている。

## 今回の評価結果について

◎上記のように、今年度も とても満足している(緑)、満足している(水色)がほとんどであり、園に対してご満足いただいている結果となり嬉しく思います。「楽しい保育園生活を送ることが出来た。」「いつも一生懸命子ども達に向き合ってくださっている先生方には感謝しかありません。」という温かいお言葉もいただき、心より御礼申し上げます。今年度の夏は酷暑という言葉が当てはまる厳しい日々が続き、園でも暑さ指数計(熱中症指数計)を導入しました。大人より身長が低い子ども達は地熱の影響を受けやすく熱中症のリスクも高くなります。指数計の数値を参考に外へ出る時間や遊ぶ場所を選び、子ども達の安全を確保しました。保護者様から外に行けない為運動量の減少が心配とのお声がありましたが、そのご心配はごもっともだと思います。私達もどうしたら子ども達が退屈せず、安全に過ごせるのか考慮し、8月に行っていなかった全園児での朝の体操を生活リズム改善、健康維持の観点から取り入れました。また子ども達と過ごしているクラスの先生たちは日々の生活の中で子どもの興味・関心を捉え、夏ならではの遊びの提供等 工夫をしておりました。次年度も子ども達の夏の過ごし方を考えていきたいと思っております。

◎今年度は園の基本理念や方針・教育目標など分かりやすいように重要事項説明書を作成しました。「子どもの最善の利益」を大切な基本とし、園と保護者様の間に長期にわたる信頼関係を構築していくことが大切となります。これからは各家庭に寄り添いながら子ども達の成長の喜びを共有していけたらよいなと思っております。

◎民生児童委員・主任児童委員の代表の方に評価をしていただきました。その為、分からないところは未回答という形になっております。今年度の11月で主任児童委員の旗さんの任期が終了しました。「主任児童委員として各務保育園に関わることができ、とても楽しく私にとっては有意義でした。お子さん達の成長と そこで頑張っている先生方、卒園式では私まで感動で涙が出ました。これからも地域と共に育っていく保育園を応援しております。お世話になりました。ありがとうございました。」とメッセージをいただきました。来年度も行事等で地域との繋がりを深めたいと考えております。

最後になりますが、外部評価にご協力頂いた皆様に御礼申し上げます。